

第4 慰 霊 と 追 悼

第4 慰 霊 と 追 悼

1 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典



長崎市では、毎年、原爆が投下された8月9日に松山町平和公園の平和祈念像前において、原爆犠牲者を慰霊し、あわせて世界恒久平和の実現を祈って長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典を挙行している。

式典は、原爆被爆者、原爆犠牲者の遺家族をはじめ、多くの市民が参列し、長崎市長の長崎平和宣言は、国連加盟の各国元首をはじめとし、全国の地方公共団体等へ送るとともに、インターネットを通じ全世界に発信し、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を訴え続けている。式典の様子は、平成23年からインターネットで同時配信をしている。

.....

被爆77周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典 式次第

被爆者合唱	10:40
開 式	10:45
原爆死没者名奉安	10:46
式 辞	10:48
献 水	10:52
献 花	10:54
黙 と う	11:02
長崎平和宣言	11:03
平和への誓い	11:12
児童合唱	11:19
来賓挨拶	11:24
合唱 千羽鶴	11:40
閉 式	11:45

.....

長崎平和宣言

核兵器廃絶を目指す原水爆禁止世界大会が初めて長崎で開かれたのは1956年。このまに15万人もの死傷者をもたらした原子爆弾の投下から11年後のことです。

被爆者の渡辺千恵子さんが会場に入ると、カメラマンたちが一斉にフラッシュを焚きました。学徒動員先の工場に16歳の時に被爆し、崩れ落ちた鉄骨の下敷きになって以来、下半身不随の渡辺さんがお母さんに抱きかかえられて入ってきたからです。すると、会場から「写真に撮るのはやめろ!」「見物物じゃないぞ!」という声が発せられ、その場は騒然となりました。

その後、演壇に上がった渡辺さんは、澄んだ声でこう言いました。

「世界の皆さん、どうぞ私を写してください。そして、二度と私をつくらないでください」。

核保有国のリーダーの皆さん。この言葉に込められた魂の叫びが聴こえますか。「どんなことがあっても、核兵器を使ってはならない!」と全身全霊で訴える叫びが。

今年1月、アメリカ、ロシア、イギリス、フランス、中国の核保有5か国首脳は「核戦争に勝者はいない。決して戦ってはならない」という共同声明を世界に発信しました。しかし、その翌月にはロシアがウクライナに侵攻。核兵器による威嚇を行い、世界に戦慄を走らせました。

この出来事は、核兵器の使用が“杞憂”ではなく“今ここにある危機”であることを世界に示しました。世界に核兵器がある限り、人間の誤った判断や、機械の誤作動、テロ行為などによって核兵器が使われてしまうリスクに、私たち人類は常に直面しているという現実を突き付けたのです。

核兵器によって国を守ろうという考え方の下で、核兵器に依存する国が増え、世界はますます危険になっています。持っていて使われることはないだろうというのは、幻想であり期待に過ぎません。「存在する限りは使われる」。核兵器をなくすことが、地球と人類の未来を守るための唯一の現実的な道だということを、今こそ私たちは認識しなければなりません。

今年、核兵器をなくすための2つの重要な会議が続きます。

6月にウィーンで開かれた核兵器禁止条約の第1回締約国会議では、条約に反対の立場のオブザーバー国も含めた率直で冷静な議論が行われ、核兵器のない世界実現への強い意志を示すウィーン宣言と具体的な行動計画が採択されました。また、核兵器禁止条約と核不拡散条約(NPT)は互いに補完するものと明確に再確認されました。

そして今、ニューヨークの国連本部では、NPT再検討会議が開かれています。この50年余り、NPTは、核兵器を持つ国が増えることを防ぎ、核軍縮を進める条約として、大きな期待と役割を担ってきました。しかし条約や会議で決めたことが実行されず、NPT体制そのものへの信頼が大きく揺らいでいます。

核保有国はこの条約によって特別な責任を負っています。ウクライナを巡る対立を乗り越えて、NPTの中で約束してきたことを再確認し、核軍縮の具体的プロセスを示すことを求めます。

日本政府と国会議員に訴えます。

「戦争をしない」と決意した憲法を持つ国として、国際社会の中で、平時からの平和外交を展開するリーダーシップを発揮してください。

非核三原則を持つ国として、「核共有」など核への依存を強める方向ではなく、「北東アジア非核兵器地帯」構想のように核に頼らない方向へ進む議論をこそ、先導してください。

そして唯一の戦争被爆国として、核兵器禁止条約に署名、批准し、核兵器のない世界を実現する推進力となることを求めます。

世界の皆さん。戦争の現実がテレビやソーシャルメディアを通じて、毎日、目に耳に入ってきます。戦火の下で、多くの人の日常が、いのちが奪われています。広島で、長崎で原子爆弾が使われたのも、戦争があったからでした。戦争はいつも私たち市民社会に暮らす人間を苦しめます。だからこそ、私たち自らが「戦争はダメだ」と声を上げることが大事です。

私たちの市民社会は、戦争の温床にも、平和の礎にもなり得ます。不信感を広め、恐怖心をあおり、暴力で解決しようとする“戦争の文化”ではなく、信頼を広め、他者を尊重し、話し合いで解決しようとする“平和の文化”を、市民社会の中にとけこみ根づかせていきましょう。高校生平和大使たちの合言葉「微力だけど無力じゃない」を、平和を求める私たち一人ひとりの合言葉にしましょう。

長崎は、若い世代とも力を合わせて、“平和の文化”を育む活動に挑戦していきます。

被爆者の平均年齢は 84 歳を超えました。日本政府には、被爆者援護のさらなる充実と被爆体験者の救済を急ぐよう求めます。

原子爆弾により亡くなられた方々に心から哀悼の意を表します。

長崎は広島、沖縄、そして放射能の被害を受けた福島とつながり、平和を築く力になろうとする世界の人々との連帯を広げながら、「長崎を最後の被爆地に」の思いのもと、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に力を尽くし続けることをここに宣言します。

2022 年（令和 4 年）8 月 9 日

長 崎 市 長 田 上 富 久

平和への誓い

まず初めに、ウクライナでの多くの犠牲者に心から追悼の意を表します。容赦ない無差別攻撃は、77年前の無実の長崎市民が体験した原爆投下と重なります。断じて許せません。

今年2月24日、ウクライナに鳴り響く空襲警報のサイレンは、あのピカドンの恐怖そのものでした。77年前の8月9日、長崎に投下された原子爆弾の爆風によって、爆心地から2.4kmの自宅にいた5歳の私の小さな体は、8畳間から玄関口まで吹き飛ばされ、母親の胸の中で目覚めました。今もあの時の母親の胸の鼓動が耳に残っています。

あの夜、山越えて我が家に逃げてきた看護婦さんは、髪は逆立ち、左目は飛び出し、「水をください。」と言ったまま、私たち家族の目の前で絶命しました。爆心地の松山町へ救援に赴いた父は、黒焦げの焼死体となった叔父と叔母を発見し、その私の父も5年後に白血病で亡くなりました。

今、82歳の私は、10年前に発症したがんの悪化で苦悩の日々を過ごしています。多くの被爆者は、私以上の苦しみに耐えて生き抜いています。

本日ご列席の国会議員、県議会・市議会議員の皆様、被爆者と対面し、被爆者の心の痛みと被爆の実相を聞いて、世界に伝えてください。私は6月、ウィーンで開かれた核兵器禁止条約第1回締約国会議に参加し、会場や路上で「HIBAKUSHA」と書いたゼッケンを着用して訴えました。

“Please visit Nagasaki. To see is to believe, No more Nagasaki, Stop Ukraine”

第二次世界大戦から77年後の今、ロシアの核兵器の使用を示唆する警告によって、世界は核戦争の危機に直面しています。日本の一部の国会議員の核共有論は、私たち被爆者が願う核の傘からの価値観の転換とは真逆です。核共有論は、「力には力」の旧来の核依存思考であり、断じて反対です。核は抑止にあらず。今こそ日本は、核の傘からの価値観を転換し、平和国家の構築に全力を挙げるべきです。

そのためには、日本は歴史に学び、北東アジア非核兵器地帯を宣言し、日本国憲法第9条を厳守してください。あの第二次世界大戦の英霊約300万人と長崎原爆犠牲者約20万人の願いを込めて、二度と戦争をしない国民の強い意志と、国家としての戦争放棄は、戦後、確かに国民の命を守ってきました。対話による平和外交こそ、新たな時代への挑戦です。特に、被爆地選出の岸田首相の行動力に大いに期待します。

そして、日本政府は核兵器禁止条約に署名・批准してください。昨年発効した核兵器禁止条約は、被爆者と人類の宝です。この条約を守り、行動することは、唯一の被爆国である日本政府と国民一人ひとりの責務であると思います。締約国会議にオブザーバーとして参加した各国からも、この条約に対する熱烈な期待が発言され、私は勇気をもらいました。

私たち被爆者は、この77年間、悲しみも苦しみも乗り越えて、生きてまいりました。これからも私たちは、世界の市民社会と連携して、核兵器のない明るい希望ある未来を信じて、さらにたくましく生きていきます。核兵器禁止条約をバネに、新しい時代の始まりであることを自覚し、私たちは強い意志で、子、孫の時代に「核兵器のない世界実現への願い」を引き継いでいくことを誓います。

2022年（令和4年）8月9日

被爆者代表 宮田 隆

原爆犠牲者慰霊平和祈念式典の推移

年度	名 称	主 催	場 所	開始時間	摘 要
S21	長崎市戦災死没者慰霊祭	遺族有志	松山町爆心地付近	午前10:00	工場関係、長崎医大、皓台寺、諏訪神社などでそれぞれ行った
S22	原爆殉難者3回法要忌	長崎戦災者連	駒場町	午前10:20	碑名「戦災殉難者の霊」喪主 岡田市長
	大供養会	連合青年団 仏教連盟	松山町	午後5:00	花火、盆踊り
S23	文化祭	長崎市	松山町	午前10:00	軍政府、マッカーサーメッセージ 市民代表（副議長）による平和宣言 喪主 大橋市長
	供養会	戦災者連盟	同上	午後2:00	
	原爆死者追悼大法要	仏教会	大音寺	午後10:00	遺族を招待
S24	文化記念式典	長崎市	松山公園	午前10:30	原爆供養塔に大橋市長供花 市長による平和宣言
	慰霊祭			午前8:00	ペーロン大会、盆おどり大会
S25	(中 止)				市議会準備委員会により市の主催する文化祭行事は一切中止
S26	慰霊祭	市戦災者連盟、 市連合青年団、 市仏教連合会	松山公園	午前10:30	万灯流し、盆おどり（競輪場）
	文化祭	長崎平和運動推進会議	本大工町 グラウンド	午後6:00	平和宣言
S27	原爆犠牲者法要並びに平和祈念式典	長崎市、 原爆供養奉賛会	松山公園	午前10:30	喪主田川市長夫妻、放鳩
	平和祈念祭	長崎市	三菱会館	8月8日 午後6:00	平和宣言（前夜祭）
S28	原爆犠牲者供養並びに平和祈念式典	長崎市原爆慰霊奉賛会	松山公園	午前10:00	
	原爆犠牲者慰霊祭	長崎市宗教連盟	同上	午後6:30	（宗教行事の分離）
	平和の夕	長崎市	三菱会館	8月8日 午後6:00	平和宣言（前夜祭）
S29	原爆犠牲者供養並びに平和祈念式典	長崎市	松山公園	午前10:40	クス玉が割れ鳩が飛んだ
	慰霊祭	長崎市宗教連盟	同上	午前9:40	
S30	平和祈念像除幕式	長崎市	平和公園	8月8日 午前10:00	
	原爆犠牲者慰霊並びに平和祈念式典	長崎市原爆慰霊奉賛会	同上	午前10:40	（10周年記念）
S31 ～47	原爆犠牲者慰霊並びに平和祈念式典	長崎市	平和公園	午前10:30	31年 献茶式（長崎市婦人会） 33年 式典の一本化で式典協議会が発足する 37年 献吟が加わる 38年 雨天により会場を国際文化会館講堂に変更。放鳩を除き、予定のプログラムで進行した 43年 原爆被爆者対策課の所管となる 45年 (25周年行事) 1 慰霊行事と平和祈念式典を分離する 2 従来の花輪の飾り付けをやめて、生花とする 3 遺族へ敬供品を配布した 4 精霊船を流した 47年 広島・長崎の式典相互参列が行われる

年度	名称	主催	場所	開始時間	摘要
S48 ～53	原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典	長崎市	平和公園	午前10:50	<p>48年 世界平和祈念旬間行事実行委員会が発足し、式典協議会が発展的解消する</p> <p>50年 (30周年行事)</p> <p>1 生花飾付デザインを公募、デザインを改める</p> <p>2 原爆犠牲者追悼市民盆踊りを実施 (7日公会堂前公園)</p> <p>51年 三木内閣総理大臣が現職として初めて臨席される</p> <p>52年 アメラシング国際連合総会議長が国連代表として初めて臨席される</p>
S54 ～H3	原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典	長崎市	平和公園	午前10:45	<p>54年 1 イギリス人被爆者ロナルド・E・ブライヤー氏が参列</p> <p>2 市内小・中・高校生代表が参列し、供花を行う</p> <p>3 平和公園で初めて原爆写真展を開催</p> <p>55年 (35周年行事)</p> <p>1 生花飾付デザインを公募、デザインを改める</p> <p>2 外国人被爆者代表4人が参列し、献花を行う レネ・シェーファー氏(蘭)、ピーター・マックグラスカー氏(豪)、黄八氏(韓)、季奇相氏(北朝)</p> <p>56年 1 ジャーゲン・オンケン氏(オランダ人被爆者)が参列</p> <p>2 国際軍縮促進議員連盟代表が参列、供花</p> <p>3 原爆死没者全国遺族代表が参列、供花</p> <p>4 国連軍縮センター所長が参列、供花</p> <p>5 市内・小・中・高校生が「平和への願い」を唱和</p> <p>57年 1 鈴木内閣総理大臣が臨席</p> <p>2 7.23 長崎大水害死没者(71人)の名簿も奉安</p> <p>3 在米被爆者2人が参列、供花</p> <p>59年 中曽根内閣総理大臣が臨席</p> <p>60年 (40周年記念)</p> <p>1 生花飾付デザインを公募、デザインを改める</p> <p>2 世界平和連帯都市市長会議代表が参列、供花</p> <p>61年 中曽根内閣総理大臣が臨席</p> <p>62年 小・中型テント及び長机・椅子の設置撤収作業を業者に委託</p> <p>63年 大型テントの設置撤収作業を業者に委託</p> <p>元年 デクエヤル国連事務総長メッセージを明石国連事務次長が代読</p> <p>2年 (45周年記念)</p> <p>1 生花飾付デザインを公募、デザインを改める</p> <p>2 60年実態調査で判明した死没者6,378人を含む8,692人の名簿を奉安</p> <p>3 海部内閣総理大臣が臨席</p>

年度	名称	主催	場所	開始時間	摘要
S54 ～H3	原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典	長崎市	平和公園	午前10:45	4 非核都市宣言自治体連絡協議会代表が参列、供花 3年 1 式典の司会を中学生が行う 2 長崎市内5カ所を選定し、献水を行う 3 来賓者のためにモニターを設置する 4 開式・閉式に英語ナレーションを行う
H4 ～6	原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典	長崎市	長崎市営 ラグビー・ サッカー場	午前10:45	4年 1 H4～6にかけて、平和公園の工事、地下駐車場新設、無縁死没者追悼祈念堂の建設が併せて実施されたことから、会場を平和公園内から長崎市営ラグビー・サッカー場に移して開催 2 宮澤内閣総理大臣が臨席 5年 1 昨年に引き続き長崎市営ラグビー・サッカー場において開催 2 ストヤン・ガーネフ国連総会議長が参列 6年 1 長崎市営ラグビー・サッカー場において開催 2 村山内閣総理大臣が臨席
H7 ～11	原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典	長崎市	平和公園	午前10:45	7年 (被爆50周年) 1 会場を平和公園(祈念像前)に移して開催 2 生花飾付デザインを公募、デザインを改める 3 村山内閣総理大臣、土井衆議院議長、斎藤参議院議長、草場最高裁長官の三権の長が臨席 4 50周年事業として、韓国人被爆者10人を式典に招請 5 新式典歌「千羽鶴」を合唱 8年 橋本内閣総理大臣が臨席 9年 世界平和連帯都市市長会議代表が献花 10年 小沢内閣総理大臣が臨席 11年 手話通訳者を配置
H12 ～16	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長崎市	平和公園	午前10:45	12年 1 森内閣総理大臣が臨席 2 政党代表が参列、献花 13年 1 小泉内閣総理大臣が臨席 2 ブリックホール会場を設置し、大型モニターで式典生中継 3 来賓挨拶は首相と県知事のみとし、式典の時間を短縮 4 世界平和連帯都市市長会議代表が献花 14年 1 小泉内閣総理大臣が臨席 2 平和の泉での献水用の水を小学生、中学生、高校生代表の子供達が採水 3 昨年に引き続きブリックホール会場においても開催 15年 1 小泉内閣総理大臣が臨席 2 ろうあ被爆者による「平和への誓 3 台風19号の接近に伴い小・中・高校生代表による献水用の採水中止、職員100名を追加動員し、9日早朝より会場設営 4 ブリックホール会場に加え、7月にオープンした国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館地下1階ラウンジにて式典映像放映

年度	名称	主催	場所	開始時間	摘要
H12 ～16	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長崎市	平和公園	午前10:45	<p>5 世界平和市長会議代表が献花</p> <p>16年 1 小泉内閣総理大臣が臨席 2 政党代表が参列、献花</p>
H17 ～21	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長崎市	平和公園	午前10:40	<p>17年 (被爆60周年)</p> <p>1 小泉内閣総理大臣が臨席 2 最高裁判所長官、駐日ロシア大使、駐日ウクライナ大使が参列、献花 3 市内小学校、中学校の児童・生徒の参列 4 在外被爆者の招請 (韓国5人、ブラジル2人、アメリカ1人) 5 参列者の増加に伴う開式時間の変更 (10時40分開式)</p> <p>18年 1 小泉内閣総理大臣が臨席 2 駐日オーストラリア大使、駐日ニュージーランド大使、駐日南アフリカ共和国大使、駐日アイルランド臨時代理大使、在日ドイツ連邦共和国大使館公使、メキシコ合衆国外務省国連システム局長、在大阪ロシア連邦総領事が参列 3 市内の小中高校、短期大学、大学 (国公立、市立問わず) の児童及び学生の参列</p> <p>19年 1 安倍内閣総理大臣が臨席 2 パキスタン・イスラム共和国代表、ロシア連邦代表ほか13カ国が参列 3 市内の小中高校、短期大学、大学 (国公立、市立問わず) の児童及び学生の参列</p> <p>20年 1 福田内閣総理大臣が臨席 2 ロシア連邦代表ほか7カ国が参列 3 若い世代へ原爆被爆の実相の継承と平和への関心を高めるため、H7年以降司会を務めていた市立の長崎商業高校の生徒以外の高校の生徒が式典の司会を行う。(長崎県立長崎西高等学校) 4 市内の小中高校、短期大学、大学の児童及び学生の参列</p> <p>21年 1 麻生内閣総理大臣が臨席 2 ミゲル・デスコト・ブロックマン国連総会議長が臨席 3 ロシア連邦代表ほか28カ国が参列 4 式典の司会、長崎県立長崎東高等学校 5 市内の小中高校、短期大学、大学の児童及び学生の参列 6 平和首長会議代表が献花 7 日本非核宣言自治体協議会代表が献花</p>

年度	名 称	主 催	場 所	開始時間	摘 要
H22 ～29	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長 崎 市	平和公園	午前10:35	<p>22年</p> <ol style="list-style-type: none"> 菅内閣総理大臣が臨席 天野之弥国際原子力機関事務局長が臨席 ロシア連邦代表、英国代表、フランス代表、パキスタン・イスラム共和国代表、イスラエル代表ほか27カ国が参列 式典の司会、長崎県立長崎工業高等学校 被爆者合唱団による合唱を実施 在外被爆者の招請（韓国2人） 市内の小中高校、短期大学、大学の児童及び学生の参列 日本非核宣言自治体協議会代表が献花 <p>23年</p> <ol style="list-style-type: none"> 菅内閣総理大臣が臨席 米国代表、ロシア連邦代表、英国代表、フランス代表、イスラエル代表ほか39カ国が参列 式典の司会、長崎県立長崎南高等学校 被爆者合唱団による合唱を実施 市内の小中高校、短期大学、大学の児童及び学生の参列 包括的核実験禁止条約機関（CTBTO）準備委員会代表献花 IAEA 代表献花 インターネット同時配信（日本語版）を実施 <p>24年</p> <ol style="list-style-type: none"> 野田内閣総理大臣が臨席 米国代表、英国代表、フランス代表、イスラエル代表ほか38カ国が参列 式典の司会、長崎県立長崎北高等学校 被爆者合唱団による合唱を実施 市内の小中高校、短期大学、大学の児童及び学生の参列 国際連合事務総長名代献花、来賓挨拶 包括的核実験禁止条約機関（CTBTO）準備委員会代表献花 インターネット同時配信（日本語版）を実施 <p>25年</p> <ol style="list-style-type: none"> 安倍内閣総理大臣が臨席 米国代表、ロシア連邦代表、英国代表、フランス代表、インド代表、イスラエル代表ほか38カ国が参列 式典の司会、長崎県立長崎明誠高等学校 被爆者合唱団による合唱を実施 市内の小中高校、短期大学、大学の児童及び学生の参列 平和首長会議代表献花 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施

年度	名称	主催	場所	開始時間	摘要
H22 ～29	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長崎 市	平和公園	午前10:35	<p>26年</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安倍内閣総理大臣が臨席 2 米国代表、ロシア連邦代表、フランス代表、中国代表、インド代表、イスラエル代表を含む48カ国が参列 3 台風11号の接近により8月8日に大テントを降納し実施、式典前に各団体が行うセレモニー（献茶式等）は中止 4 式典の司会、活水高等学校 5 被爆者合唱団による合唱を実施 6 市内の小中高校、短期大学、大学の児童及び学生の参列 7 国際海事機関（IMO）代表献花 8 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施 <p>27年 （被爆70周年）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安倍内閣総理大臣が臨席 2 最高裁判所長官、国際赤十字・赤新月社連盟会長、マレーシア元首相が参列、献花 3 核保有国9カ国を含む75カ国が参列 4 国際連合事務総長名代献花、来賓挨拶 5 在外被爆者の招請（韓国2人、米国1人、ブラジル1人） 6 平和首長会議副会長都市であるモンテルパ（フィリピン）、マラコフ（フランス）の2市が参列 7 式典の司会、長崎市立長崎商業高等学校 8 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施 9 暑さ対策のため、大テントにミストを設置 <p>28年</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安倍内閣総理大臣が臨席 2 ドイツ連邦議会副議長が参列、献花 3 核保有国8カ国含む53カ国が参列 4 国際連合事務総長名代献花、来賓挨拶 5 式典の司会、純心女子高等学校 6 大学生が原爆死没者名を奉安 7 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施 8 暑さ対策のため、大テントにミストを設置 9 サブ会場を国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館交流ラウンジから長崎原爆資料館ホールに変更 <p>29年</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安倍内閣総理大臣が臨席 2 米国代表、ロシア連邦代表、英国代表、フランス代表、中国代表、イスラエル代表を含む58カ国が参列 3 国際連合事務総長名代献花、来賓挨拶 4 平和首長会議代表が献花 5 式典の司会、長崎県立長崎西高等学校 6 大学生が原爆死没者名を奉安 7 平和への誓い代表者を公募 8 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施 9 暑さ対策のため、大テントにミストを設置 10 サブ会場を2箇所設置（ブリックホール・長崎原爆資料館ホール）

年度	名称	主催	場所	開始時間	摘要
H30 ～R 1	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長崎市	平和公園	午前10:40	<p>30年</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安倍内閣総理大臣が臨席 2 グテーレス国際連合事務総長が参列、献花、来賓挨拶 3 核保有国8カ国含む71カ国が参列 4 式典の司会、長崎女子商業高等学校 5 大学生が原爆死没者名を奉安 6 平和への誓い代表者を公募 7 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施 8 暑さ対策のため、大テントにミスト、ミスト付扇風機、氷柱を設置 9 サブ会場を2箇所設置（ブリックホール・長崎原爆資料館ホール） <p>元年</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安倍内閣総理大臣が臨席 2 米国代表、ロシア連邦代表、英国代表、フランス代表、中国代表、イスラエル代表含む66カ国が参列 3 国際連合事務総長名代献花、来賓挨拶 4 式典の司会、長崎県立長崎東高等学校 5 大学生が原爆死没者名を奉安 6 平和への誓い代表者を公募 7 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施 8 暑さ対策のため、大テントにミスト、ミスト付扇風機、氷柱を設置 9 サブ会場を2箇所設置（ブリックホール・長崎原爆資料館ホール）
R 2 ～3	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長崎市	平和公園	午前10:45	<p>2年（被爆75周年）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して開催（500席程度、一般参列を制限） 2 安倍内閣総理大臣が臨席 3 米国代表、ロシア連邦代表、英国代表、フランス代表、イスラエル代表含む68カ国が参列 4 国際連合事務総長名代献花、来賓挨拶 5 式典の司会、瓊浦高等学校 6 大学生が原爆死没者名を奉安 7 平和への誓い代表者を公募 8 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施 9 暑さ対策のため、大テントにミスト、ミスト付扇風機を設置 10 サブ会場を2箇所設置（ブリックホール・長崎原爆資料館ホール） <p>3年</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して開催（500席程度、一般参列を制限） 2 菅内閣総理大臣が臨席 3 米国代表、ロシア連邦代表、英国代表、フランス代表、中国代表、インド代表、イスラエル代表含む63カ国が参列 4 国際連合事務総長名代献花、来賓挨拶 5 式典の司会、長崎工業高等学校

年度	名称	主催	場所	開始時間	摘要
R 2 ～ 3	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長 崎 市	平和公園	午前10:45	<p>6 平和への誓い代表者を公募</p> <p>7 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施</p> <p>8 暑さ対策のため、大テントにミスト、ミスト付扇風機を設置</p> <p>9 サブ会場を2箇所設置（ブリックホール・長崎原爆資料館ホール）</p>
R 4	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長 崎 市	平和公園	午前10:40	<p>4年 1 新型コロナウイルス感染拡大防止のため縮小開催した過去2年から一部規模を拡大して実施（1,700席程度）</p> <p>2 岸田内閣総理大臣が臨席</p> <p>3 米国代表、英国代表、フランス代表、中国代表、インド代表、イスラエル代表含む83カ国が参列</p> <p>4 国際連合事務総長名代献花、来賓挨拶</p> <p>5 式典の司会、海星高等学校</p> <p>6 被爆者合唱団による合唱を実施</p> <p>7 平和への誓い代表者を公募</p> <p>8 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施</p> <p>9 暑さ対策のため、大テントにミスト、ミスト付扇風機を設置</p> <p>10 サブ会場をブリックホールから出島メッセ長崎に変更し、長崎原爆資料館ホールとともに2箇所設置</p>

2 原爆死没者名の奉安

(1) 奉安の経緯

昭和43年8月、松山町平和公園の平和祈念像前に「原爆殉難者名奉安所」を設置した。この奉安所には、原子爆弾によって犠牲となられた人々を慰霊し、その氏名を永久に記録して人類の恒久平和を祈念するため、「原爆死没者名簿」が納められた。

平成9年8月1日、平和公園（中心地地区）の再整備工事に伴い、奉安所が原子爆弾落下中心地碑前に移設され、マイクロフィルム化された原爆死没者名簿が納められることとなった。

平成15年7月からは、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館の追悼空間に設置された名簿棚に、原爆死没者名簿を納めている。（同年8月から、氏名が判明していない原爆死没者を慰霊するために、白紙名簿1冊を追加して納めている。）

奉安される死没者は、長崎市に投下された原爆により直接死亡された方々や被爆者でその後死亡された方々で、原爆死没者名簿には192,310人（令和4年8月9日現在）が登載されている。

遺族からの申請や調査により判明した方々については、新たに死没者名簿に記載し、毎年8月9日の原爆犠牲者慰霊平和祈念式典で追加奉安している。マイクロフィルム化した原爆死没者名簿も、例年8月9日の平和祈念式典と並行して奉安所に奉安している。

長崎原爆死没者名の奉安数（毎年8月9日現在）

（単位：人）

年度	男	女	合計	削除	累計	年度	男	女	合計	削除	累計
43			26,902		26,902	8	1,340	1,351	2,691		108,039
44			12,649		39,551	9	3,920	3,711	7,631	△ 1	115,669
45			2,150		41,701	10	1,625	1,561	3,186		118,855
46			2,035		43,736	11	1,328	1,405	2,733		121,588
47			1,717		45,453	12	1,312	1,291	2,603		124,191
48	686	552	1,238		46,691	13	1,225	1,214	2,439		126,630
49	566	546	1,112		47,803	14	1,224	1,340	2,564	△ 1	129,193
50	537	517	1,054		48,857	15	1,267	1,425	2,692		131,885
51	579	574	1,153		50,010	16	1,361	1,346	2,707		134,592
52	612	598	1,210		51,220	17	1,383	1,365	2,748	△ 1	137,339
53	621	613	1,234		52,454	18	1,366	1,465	2,831	△ 26	140,144
54	625	638	1,263		53,717	19	1,466	1,603	3,069	△ 89	143,124
55	685	701	1,386		55,103	20	1,406	1,652	3,058	△ 198	145,984
56	796	791	1,587		56,690	21	1,590	1,714	3,304	△ 22	149,266
57	1,029	859	1,888		58,578	22	1,517	1,597	3,114	△ 104	152,276
58	1,846	1,545	3,391		61,969	23	1,504	1,784	3,288	△ 18	155,546
59	1,195	1,022	2,217		64,186	24	1,542	1,763	3,305	△ 97	158,754
60	1,297	1,117	2,414		66,600	25	1,603	1,801	3,404	△ 75	162,083
61	3,811	2,397	6,208		72,808	26	1,538	1,817	3,355	△ 29	165,409
62	1,233	1,126	2,359		75,167	27	1,510	1,863	3,373	△ 15	168,767
63	1,214	1,081	2,295		77,462	28	1,510	1,977	3,487	△ 24	172,230
H元	1,178	1,094	2,272		79,734	29	1,522	2,029	3,551	△ 38	175,743
2	4,648	4,044	8,692		88,426	30	1,562	1,949	3,511	△ 28	179,226
3	1,228	1,202	2,430		90,856	R元	1,486	1,916	3,402	△ 27	182,601
4	2,408	2,584	4,992	△ 3	95,845	2	1,521	1,885	3,406	△ 25	185,982
5	1,698	1,702	3,400		99,245	3	1,336	1,866	3,202	△ 21	189,163
6	1,544	1,486	3,030		102,275	4	1,363	1,797	3,160	△ 13	192,310
7	1,526	1,547	3,073		105,348						

（注）昭和43年度から昭和47年度までは、男女の内訳は不明である。削除欄の△は、重複、生存判明等により名簿から削除した人数を表す。

(2) 原爆死没者名簿

令和4年8月9日現在

- ・ 長崎市原爆死没者名簿 196冊（192,310人。白紙1冊を含む。）
- ・ 長崎市広島原爆死没者名簿 1冊（89人。広島に投下された原爆により直接死亡された方や被爆してその後死亡された方で、長崎市で原爆死没者名の奉安を希望された方の名簿。平成21年度から登載開始。）

(3) 原爆殉難者名奉安所の経緯

年 月	経 緯
昭和43年8月	松山町平和公園の平和祈念像前に「原爆殉難者名奉安所」が設置され、原爆死没者名簿が納められた。
平成7年2月	平和祈念像前公園整備工事に伴い、原爆死没者名簿は「長崎市原子爆弾無縁死没者追悼祈念堂」に仮奉安された。
平成9年8月	平和公園（中心地地区）の整備工事が完了し、原子爆弾落下中心地碑前に「原爆殉難者名奉安」箱が移設され、原爆死没者名簿をマイクロフィルム化し、ここに永久保存されることとなった。

※ 平成15年7月、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館の開館に伴い、原爆死没者名簿を同館地下2階追悼空間死没者名簿棚に安置。



施設の概要（令和4年8月9日現在）

名 称	原爆殉難者名奉安所
場 所	長崎市松山町
供用開始	平成9年8月1日
長崎市原爆死没者名奉安数	192,310人
長崎市広島原爆死没者名簿奉安数	89人

3 長崎市原子爆弾無縁死没者追悼祈念堂

(1) 長崎市原子爆弾無縁死没者追悼祈念堂への無縁遺骨の安置状況

年	経緯
昭和22年	城山町の篤志家の手により、駒場町に「原爆殉難死者納骨堂」が建設され、爆心地付近に散在していた多くの原爆死没者の遺骨を収集し、安置した。
昭和30年	県下各地に散在する無縁仏の遺骨を引き取ることを計画、県下各市町村につき調査した結果、各地の共同墓地等に多数埋葬されている引き取り手のない無縁遺骨が判明したので、ただちに民生委員協議会と共同で引き取った。 ・遺骨引取数 354柱
昭和34年	「原子爆弾死没者慰霊納骨堂」が完成 ・安置遺骨数 8,863柱 うち氏名判明分 275柱
平成4年	平和公園地下駐車場工事に併せて、納骨堂も建て替えることになり、解体された。安置していた無縁遺骨8,931柱は西立神町の長寿院に仮安置された。
平成6年	「長崎市原子爆弾無縁死没者追悼祈念堂」の完成 ・安置遺骨数 8,931柱 うち氏名判明分 129柱



施設の概要（令和5年3月31日現在）

名称	長崎市原子爆弾無縁死没者追悼祈念堂
場所	長崎市岡町8番5号
落成	平成6年7月22日
安置遺骨数	8,964柱 うち氏名判明分 122柱

4 原爆死没者慰霊等事業

(1) 趣 旨

国においては、原爆死没者を慰霊し、永遠の平和を祈念するため平成3年度から、全国各地の地域・職域単位で開催される原爆死没者慰霊式典等の事業に対する助成制度を創設し、「原爆死没者慰霊等事業実施要綱」（平成3年8月5日施行）に基づき実施している。

助成の方法は、都道府県、広島市及び長崎市が実施する事業ならびに助成する事業に対し、一定の補助金を交付しようとするものである。

そこで、本市においても、国の実施要綱に基づき「長崎市原爆死没者慰霊等事業費補助金交付要綱」を平成4年4月20日に制定・施行し、国の制度に対応して実施している。

(2) 補助対象事業

原爆死没者に対する慰霊等を目的として実施される事業のうち、次に掲げるもの。

- ・慰霊式典 ・慰霊碑の建設 ・死没者を悼む出版物の刊行
- ・死没者を悼む遺品展、絵画展等各種イベント

(3) 補助対象者

自治会、事業所、学校などの地域・職域団体

(4) 補助金の額

補助対象事業に要する経費の4分の3を超えない範囲で市長が定める額

(5) 令和4年度実績

- ・慰霊式典6件、イベント5件、出版1件、計12件
- ・補助金交付額 2,811,116円

